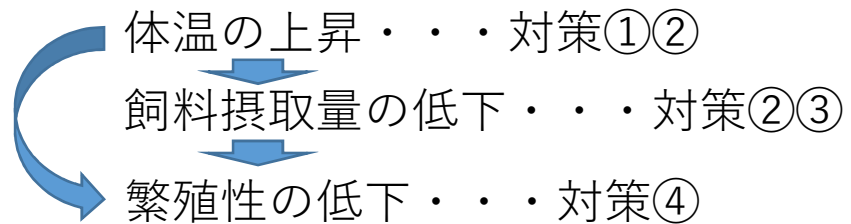


今からでも遅くない乳牛・肉用牛の暑熱対策

～夏バテさせない飼養管理を～
暑熱が牛に与える影響



体温上昇は飼料摂取量の低下や繁殖性の低下につながります。牛の様子を観察し、以下の対策をとっていきましょう。

対策① 体温の上昇を抑える

- 涼しい時間帯に給餌
- 少しずつこまめに給餌
- ワラ等は5cm程度に細断

対策② 冷たい水を十分に飲める環境づくり

- 水槽・ウォーターカップのこまめな掃除
- 給水設備の点検

対策③ 飼料摂取量の低下の改善

- 抗酸化物質の給与（アスタキサンチン、アルギニン等）
- 発汗・排尿で失ったミネラルを塩や重曹で補給

対策④ 繁殖性低下の改善

- 発情発見器具の活用（ヒートマウントディテクター、歩数計等）
 - 受精卵移植の活用
- 暑熱の影響は、2か月先の繁殖性まで影響しているので要注意です。

ご不明な点がございましたら、家畜保健衛生所までお問合せください

神奈川県県央家畜保健衛生所
〒243-0417 海老名市本郷3658
電話：046-238-9111 ファクシミリ：046-238-9124



県央家保HP